

令和4年7月豪雨により、 災害復旧費が大きく増加。

一般会計決算 歳出60億3,886万円

町道第52号線の様子

念願の給食費完全無償化が2学期より再度実現！

第3回定例会

令和5年度 一般会計決算

歳入

社会福祉費県補助金

問 重層的支援体制整備事業交付金が、昨年より約600万円増加している背景とその目的は。

答 県補助金のうち重層的支援体制整備事業補助金について、令和4年度と比較して増加したという状況が、その主要因。重層的支援体制整備事業の中で、多機関協働事業、アウトリーチを通じて継続的支援事業、また、参加支援事業については、国と県の負担割合の変更が行われた結果、県の負担額が増加したものの。

歳出

北部地域活性化推進費

問 埼玉西部クリーンセンター整備地区土壌調査業務委託料の目的とその調査場所は。

答 クリーンセンターの稼働が周囲の環境に影響を与えないものであることを目に見える数値で表すことにより、地元住民に安心安全なものと理解していただくことを目的として実施する。

土壌の採取箇所は、泉井地区の稲荷谷沿いの周辺と上熊井地区の能瀬ヶ沢沿周辺の2カ所。

問 では、その調査項目は。

答 カドミウムやシアンをはじめとした34項目の検査を年1回、令和4年度から実施。

センター管理代行料

問 ふれあいセンター管理代行料とタウンセンター設備管理費用とは、同じ人たちが管理しており二重取りでは。

答 ふれあいセンターの管理代行料については、RFAに管理代行を指定管理として委託。タウンセンターの施設の管理費については、町とアセツトワンで管理組合を設置して負担をしているので、RFAには実質的には関係していない。

石坂の森の伐採

問 石坂の森枯損木等伐採業務委託料50万円、その伐採の状況と石坂の森のナラ枯れの進行状況と対策について伺う。

答 枯損木伐採業務は、散策路沿いの3本の枯損木を伐採し、伐採物につ

いては玉切り等を行って処理。ナラ枯れによる被害木は、昨年度NPOの調査結果では約60本を確認する。対策としては、利用者の安全を確保するため、活動広場や散策路そのの枯損木の伐採を進めている。

デマンドタクシー

問 デマンドタクシーの利用状況は。

答 デマンドタクシー運行経費の3878万円。昨年度の乗客数では、延べ2万5915人。

問 町外運行、土日運行が一年経過し、その利用状況は。

答 内訳として、埼玉医大便が3982人、町内便が1万8352人、そして町外便が3581人。土日の利用者は、令和5年度は2667人、令

和4年度は1957人。



町外・土日運行
利用が増えています

認知症検診業務

問 認知症検診業務委託料16万円。予算額26万円で、実際には対象者が約648人の1割弱ぐらいしか受診しないことについて、どう思うのか。今後の対応はどうするのか。

答 認知症検診はナースで難しい検診であり、強制するものでないので検診率が上がらない。現在、70歳と75歳の年齢時に案内をしているが、今後、より周知に努めていきたい。

シルバー人材センター
問 530万円の補助金を出しているが、その内容の監査はどのように行い評価するのか。

答 交付要綱に基づき、補助金の交付申請から実績報告等を受け、その中で検査。また、人材センター自体で監査委員が適正に監査している。

子宮頸がんワクチン

問 ワクチン接種者の数、その3年ほどの経緯は。

答 令和3年度が11人、令和4年度が34人、令和5年度が61人。（令和4年度・5年度はキャッチアップ接種対象者を含む。）

問 令和5年度対象者の中で、接種者の割合は。

答 対象者数は648人、接種者数が61人で、割合としては9%。

入西赤沼線橋梁整備工事

問 整備工事2580万円についての概要説明を。

答 橋梁整備に係る公債費のうち、普通交付税に算入される公債費を除いた額の2分の1を坂戸市へ支払っているもので、負担割合は同等で2分の1。

問 それはいつまで払い続けるのか。

答 最終の支払い年度は令和12年を予定。



入西赤沼線開通式
2014年3月

鳩山町大豆栽培組合

問 補助金を出しているが、作付け面積は増えているのか。

答 各地区のブロックローテーションによって作付け面積が年度ごとに変動するが、例年、一定の面積が確保できている。

問 農薬、肥料等が高騰する中、今後、補助金を上げる考えはあるか。

答 補助金は防除経費の支援であるが、農薬の高騰する状況から検討していきたい。

鳥獣被害対策実施隊員報酬

問 令和4年度報酬が2万5000円。令和5年度報酬1万5000円に上がっているのはなぜか。

答 農林水産省から令和4年5月に、活動時間や

内容、業務負担などを勘案し、均衡のとれた水準となるよう定めることの通知により、報酬改定。年額2000円から1万2000円に増額。



準用河川等浚渫工事

問 浚渫工事1282万円。そして6年度もこの工事を継続すると思うが、今回の大雨の時に有効だったのか。

答 河川内の土砂等堆積したものを浚渫して取り除くことにより、速やかに雨水を流しているのので十分寄与している。

小学校会計年度任用職員

問 職員の報酬が上がっている理由と内訳を。

答 任用職員の報酬については、前年度より約25%ほど増加。これは、鳩山小学校に特別支援教育指導員を1人増員配置したこと、会計年度任

用職員の時給の増額改定をしたことが要因。報酬額974万円の内訳については、特別支援教育指導員が507万円、公務員兼給食配膳員が430万円、通学バス運転手が36万円。

国民健康保険 特別会計決算

問 一般被保険者国民健康保険税の収入未済額の滞納分となる方の生活実態について伺う。

答 それぞれの事情があり、失業、事故等により払えない状況。

〈反対討論〉

毎年、人口が減り、国税も減るので、収入未済額がなくなるように、値下げが一番である。（根岸）

〈賛成討論〉

子どもたちの均等割を18歳まで減免するなど、住民の福祉に対して対応していることを評価。（野田）

後期高齢者医療保険 特別会計決算

問 不納欠損額、延滞金もあるが、この額下げられないのか。

答 不納欠損額は、時効を迎えた滞納分の保険料。滞納保険料は常に減らせるよう、努力している。保険料は広域連合で県内統一の金額であり、鳩山独自に金額を下げることはできない。

介護保険 特別会計決算

問 普通徴収の保険料が高いが、下げることはできないのか。

答 介護保険料について、引き続き安くできる取り組みをしていきたい。

